

公開シンポジウム 「中央アジア+日本」対話・第14回東京対話
「伝統文化の保存と産業展開・国際活動への活用」
開催のご案内



2026年2月26日
外務省欧州局中央アジア・コーカサス室
グローバル・フォーラム(GFJ)
日本国際フォーラム (JFIR)

3月5日(木)、外務省、グローバル・フォーラム及び日本国際フォーラムの共催により公開シンポジウム「中央アジア+日本」対話・第14回東京対話「伝統文化の保存と産業展開・国際活動への活用」を開催します。

日本は2004年に立ち上げた「中央アジア+日本」対話の下、中央アジア諸国との多層的な協力関係を発展させてきており、昨年12月には同対話の枠組みにおいて初となる首脳会合が東京で開催されました。同会合の成果として日本と中央アジア5か国の首脳により採択された東京宣言においては、文化交流の分野における協力の拡大について言及されました。

本シンポジウムでは、これを踏まえ、「伝統文化の保存と産業展開・国際活動への活用」をテーマに議論を行います。中央アジアの文化関係者や日本の有識者の参加を得て、中央アジアの伝統文化の価値や保存の現状、観光・文化産業への活用事例、日本における中央アジア文化の展開可能性と課題について意見交換を行います。

記

第14回東京対話(公開シンポジウム)「伝統文化の保存と産業展開・国際活動への活用」

- 開催日時 : 2026年3月5日(木) 15:00-17:30頃
- 開催場所 : 外務省 北国際大会議室 760(外務省7階)
東京都千代田区霞が関2-2-1
- 参加方法 : 参加無料、要事前申込み
- 言語 : 日本語・ロシア語(同時通訳)
- 共催 : 外務省、グローバル・フォーラム(GFJ)、日本国際フォーラム(JFIR)
- 主催者挨拶 : 英利アルフィヤ 外務大臣政務官(予定)、渡辺まゆ グローバル・フォーラム執行世話人・日本国際フォーラム理事長
- 登壇者 : 坂井弘紀 和光大学表現学部教授、緒方美鈴 OIMO JAPAN LLC 代表、カリマン・ウメトバエワ 東京音楽大学音楽研究科講師、ノディラ・アミノヴァ 一般社団法人日本ウズベキスタン文化センター代表理事、廣田千恵子 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 日本学術振興会特別研究員(PD)、ウルボスン・ダウレノヴァ ASSYMURA ブランド創設者兼カザフスタン工芸職人組合会員、ナルギザ・エルキンバエヴァ 公益法人「One Village One Product+1」CEO、オリム・カマロフ 細密画(ミニアチュール)画家、タジグル・クルバノヴァ 創作団体「Design Plus」(ユネスコ)代表、ウラザリ・タシュマトフ ウズベキスタン国立芸術文化大学器楽演奏学科教授(順不同)

【申込方法】 *締め切り:3月3日(火)
ご参加を御希望の場合、下記 URL・QRコード(Microsoft
フォーム、外務省運営)からお申し込みください。
URL : <https://forms.office.com/r/PeyEqRm6bq>



皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**「中央アジア+日本」対話・第14回東京対話
「伝統文化の保存と産業展開・国際活動への活用」プログラム**

日時: 令和8年3月5日(木) 15:00-17:30

場所: 外務省(北国際大会議室760)

主催: 外務省、グローバル・フォーラム(GFJ)、日本国際フォーラム(JFIR)

言語: 日本語、ロシア語(同時通訳)

15時00分- 15時06分	<p>オープニングセッション</p>
	<p>司会進行: 石塚恵 外務省欧州局中央アジア・コーカサス室長</p> <p>■主催者挨拶【6分】(3分×2)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 英利アルフィヤ 外務大臣政務官(予定) 2. 渡辺まゆ グローバル・フォーラム執行世話人・日本国際フォーラム理事長
15時06分- 16時01分	<p>メインセッション1 『中央アジアにおける伝統文化の保存と活用に向けた取り組み』</p>
	<p>モデレーター: 坂井弘紀 和光大学教授</p> <p>■中央アジア被招へい者パネリストからの発表【25分】(5分×5)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ウルボスン・ダウレノヴァ(カザフスタン) ASSYMURA ブランド創設者兼カザフスタン工芸職人組合会員 2. ナルギザ・エルキンバエヴァ(キルギス) 公益法人「One Village One Product+1」CEO 3. オリム・カマロフ(タジキスタン) 細密画(ミニアチュール)画家 4. タジグル・クルバノヴァ(トルクメニスタン) 創作団体「Design Plus」(ユネスコ)代表 5. ウラザリ・タシュマトフ(ウズベキスタン) ウズベキスタン国立芸術文化大学器楽演奏学科教授 <p>■日本在住パネリストからのコメント・質問【20分】(各3分目安)</p> <p>■会場からの質疑応答【10分】</p>
16時05分- 16時20分	<p>休憩</p>
16時20分- 17時15分	<p>メインセッション2 『日本における中央アジア文化の展開』</p>
	<p>モデレーター: 坂井弘紀 和光大学教授</p> <p>■日本在住パネリストからの発表【25分】(5分×4)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 緒方美鈴 OIMO JAPAN LLC 代表 2. ノディラ・アミノヴァ 一般社団法人日本ウズベキスタン文化センター代表理事 3. 廣田千恵子 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 日本学術振興会特別研究員 (PD) 4. カリマン・ウメトバエワ 東京音楽大学音楽研究科講師 <p>■中央アジア被招へい者パネリストからのコメント・質問【20分】(各3分目安)</p> <p>■会場からの質疑応答【10分】</p>
17時15分- 17時18分	<p>閉会</p>
	<p>■閉会挨拶【3分】</p> <p>石川誠己 中央アジア担当外務省特別代表(大使)・外務省欧州局審議官</p>